

意見書案第1号

学校給食費の無償化を求める意見書について

上記の意見書案を別紙のとおり、会議規則第14条第1項の規定により提出する。

令和5年 3月16日

取手市議会議長

金澤克仁 殿

提出者 取手市議会議員 岩澤 信

〃 〃 山野井 隆

〃 〃 染谷和博

〃 〃 関戸 勇

〃 〃 細谷典男

学校給食費の無償化を求める意見書（案）

家庭が負担している教育費は、教材費や制服、体操着、学用品、給食費、修学旅行積立金などと多額です。

学校給食法第2条に定められている学校給食の目標達成に向けて、学校では給食を通じた食育が行われてきました。その意義は大きく、教科学習とともに学校教育の大きな柱になっています。

新型コロナウイルス感染症の蔓延や国際情勢の変化を背景とした、ここ最近の物価高騰の中で、市民の生活はますます厳しくなっています。

全国で、保護者支援の取組として小中学校の給食費を無償化し、公費負担する自治体がある一方で、財政余力が十分でなく無償化の実施が困難な自治体も多い中で、義務教育の家庭の費用負担で自治体間格差が生じることは問題です。

よって、取手市議会は、国及び政府に対し、下記の事項を強く要望します。

記

- 1 国の財政負担による学校給食費の無償化を迅速に実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和5年 月 日

茨城県取手市議会

【提出先】衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 文部科学大臣